

4 1. 安全にお使いいただくために

使用可能なシートベルト

本品はヨーロッパ安全基準ECE規則R16または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトのみご使用頂けます。
シートベルトの種類による取付け時の注意事項を下記の表でご確認ください。

注) シートベルトの使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書に従ってください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項	取付可否
ELR (緊急時ロック式巻取装置) 機能付 <small>腰ベルトにELR機能があるものを除く。</small>	自動で巻取られ、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックされます。	取付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出してから取付けをしてください。	○
ALR/ELR (チャイルドシート固定) 機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルト巻取装置から全部引き出すとALR機能が働き必要な長さでシートベルトがロックされます。チャイルドシートの取付けの為に設計されたもの。	ALR機能を作動させて取付けを行うとシートベルトがロックしてしまうため取付けができなくなることがあります。	○
ALR (自動ロック式巻取装置) 機能付	シートベルトを引き出し、止めた位置でロックされます。	シートベルトを途中でロックさせないように全部引き出してから取付ける。	○
NR (マニュアル) 方式	長さを手で調整して使用します。	使用前後に長さ調整が必要です。	○
その他	上記特徴にあてはまらないもの。	本品は使用できません。	✕

取付けできないシートベルト

- 2点式シートベルト
- パッシブシートベルト（ドアを閉めると自動的に装着されるシートベルト）

- 腰シートベルトにELR（緊急ロック式ベルト巻取装置）があるもの。
- 損傷があるシートベルト

取付けできない座席



警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- エアバッグが装備されている座席
エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって死亡や重傷に至る危険性があります。
(サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの車には使用できます。)



- 車の進行方向に対して横向きおよび後向きの座席
衝突の際に、お子さまが放出される危険性があります。



- 片側スライドドアの入り口座席
後部座席に同乗者がいる場合、事故などの緊急事態に後部座席の人が脱出できないおそれがあります。



- 市販のスポーツタイプシートベルトが装着されている座席
本品が安定しません。

- シートベルトがついていない座席。
本品が使用できません。



- 補助座席および幼児専用座席。
- 市販のスポーツタイプシート等が装備されている座席。



注意

本革シートの座席
本品を使用すると取付け跡が残る場合があります。

本品は助手席でも使用できますが、以下の点を確認の上ご使用ください。



警告
本品を助手席で使用する場合は、各自動車メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。



参考
より安全に使用していただくために、後部座席でのご使用をおすすめします。